スリムクールキット　取扱説明書

製品番号	07-07-0305

適応車種	シグナス X/SR　(SE12J)
	シグナス X/SR[FI]　(SE44J)

取り付けマウント位置：右側面ボディーカバー内
オイル取り出し位置　：ベースプレート
ホース　　：スリムライン

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎オイルクーラーを取り付けた際、必ずエンジンオイルが循環している事を確認して下さい。

～特　徴～

〇オイルの取り出しはベースプレートからとし、ベースプレートはアルミ削り出しを採用。
〇オイルクーラーはボディーカバー内に収まるスリムクールを採用。またオイルホースはスリムラインホースとしております。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

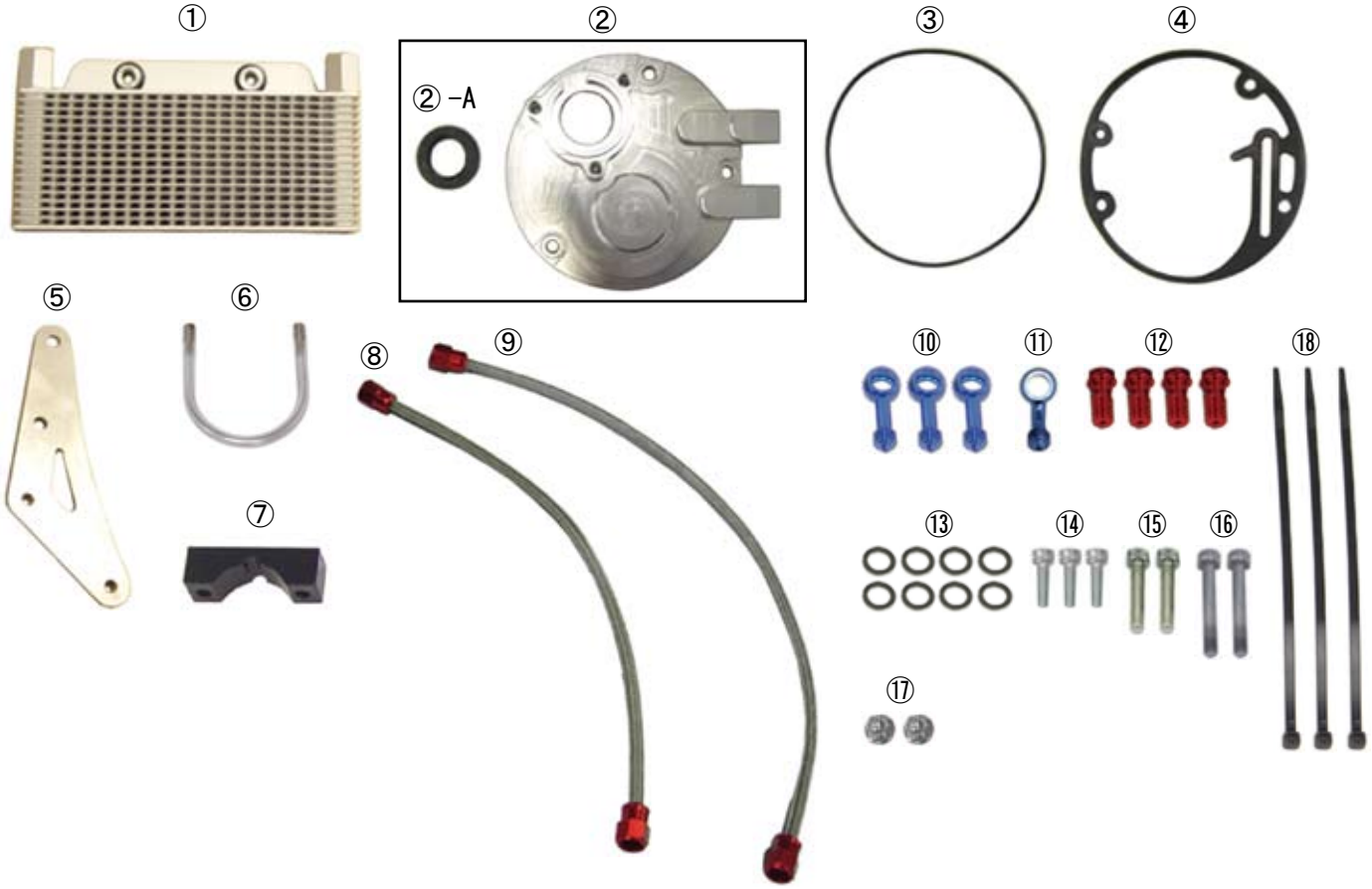
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

製品内容

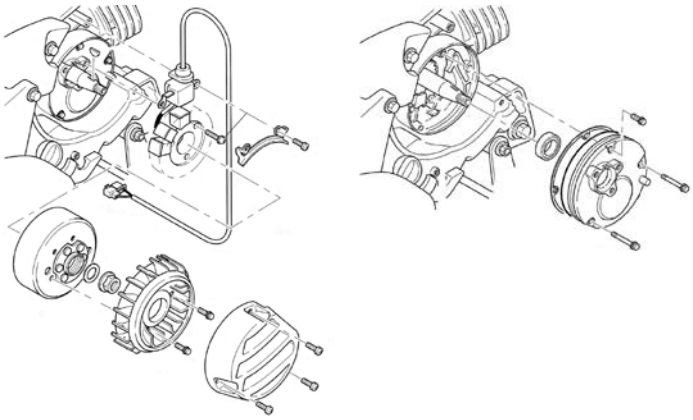


番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	オイルクーラー	1	00-07-0129
2	ベースプレート COMP.	1	31100-SE4-T01
2-A	オイルシール	1	00-05-0270
3	O リング	1	00-05-0271
4	ステーターベースガスケット	1	00-00-0607
5	オイルクーラーステー COMP.	1	15600-SE1-T00
6	U ボルト	1	00-00-0761
7	オイルクーラーブラケット	1	15661-5LB-T00
8	オイルホース 310mm	1	00-07-0111
9	オイルホース 390mm	1	00-07-0115
10	バンジョー（ストレート）	3	00-07-0006
11	バンジョー（25°）	1	00-07-0037
12	バンジョーボルト M10x1.25	4	00-07-0122（シーリングワッシャ付）
13	アルミシーリングワッシャ 10mm	8	00-07-0106（10 ケ入り）
14	ソケットキャップスクリュー 6x15	3	00-00-0718（5 ケ入り）
15	ソケットキャップスクリュー 6x30	2	00-00-0090（5 ケ入り）
16	ソケットキャップスクリュー 6x70	2	00-00-0730（5 ケ入り）
17	フランジキャップナット 6mm	2	00-00-0294（10 ケ入り）
18	結束バンド 200mm	3	00-00-0269（10 ケ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
　品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

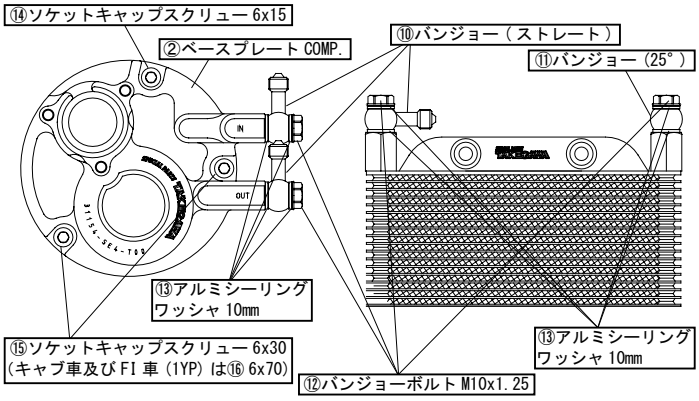
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○サービスマニュアルを参照し、シート周りカバー（フロント、右サイドカバー、スタンディングハンドル、トランク、シート）及びカバーエアシュラウド3、エアシュラウドカバー、ファン、ACマグネット（フライホイール）、ステーターコイルASSY.、カバー（ステーターベース）、ガスケットを取り外します。
※ステーターベース取り外しの際、エンジンよりオイルが漏れる可能性があるので、注意して下さい。
※ステーターベースのネジ及びガスケット、オイルシール以外の部品は再使用します。



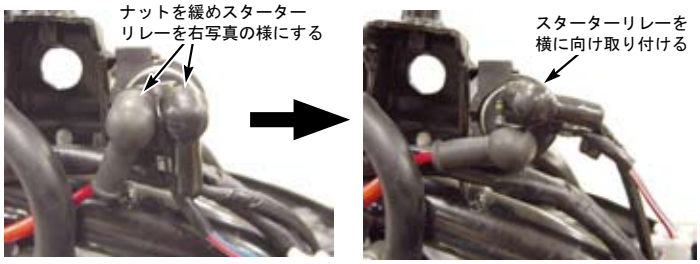
○キット付属の②ベースプレートCOMP.に③Oリングを組み付け、④ステーターベースガスケット、②ベースプレートCOMP.の順にエンジンに取り付け、キット付属の⑭と⑮または⑯ソケットキャップスクリューで締め付けます。
※取り付け方向は各図を参照し、取り付けて下さい。
※ベースプレートCOMP.の取り付けボルトはFI車の型式で異なります。取り外したボルトの長さを確認して取り付けて下さい。
※締め付けが完了すればファン、ACマグネット（フライホイール）、ステーターコイルASSY.を組み付けます。
※ソケットキャップスクリュー以外のネジ類は全て、純正部品を再使用します。
※Oリングを組み付ける際はグリスを塗布し、組み付けて下さい。
（推奨：ヤマハグリースB）
※オイルが付着している場合は必ず拭き取る様にして下さい。
※ステーターベースにダウエルピン組み付けがあるので必ず付け忘れのない様に注意して下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ステーターコイル取り付けボルト
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）
ファン取り付けフランジボルト
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）
ホルダー固定ボルト
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）
ソケットキャップスクリュー6x15、6x30、6x70
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）
ACマグネット固定ナット（フライホイールナット）
　トルク：70N・m（7.0kgf・m）



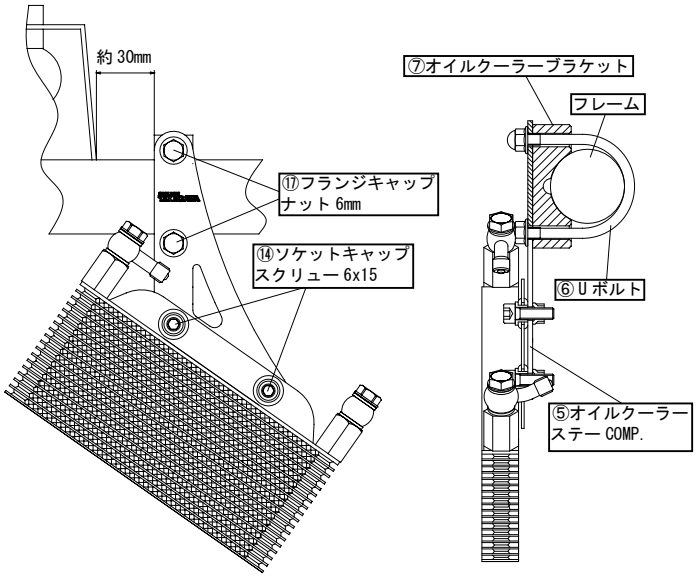
○バンジョー（⑩ストレート：ステーターベース2ヶ所、オイルクーラー1ヶ所、残り1ヶ所⑪（25°））を⑬アルミシーリングワッシャ10mm 2枚で挟み、②ベースプレートCOMP.及び①オイルクーラーに⑫バンジョーボルトM10x1.25で仮締めします。
○⑤オイルクーラーステーCOMP.を写真の位置に⑦オイルクーラーブラケットと⑥Uボルトを使用し、⑰フランジキャップナット6mmで固定します。
※FI車（28S）の場合スターターリレー配線の向きを変更する必要があります。（写真を参考に行って下さい。）
※バッテリーターミナルを取り外し、作業を行う事をお薦めします。
※1YPモデルの場合、接触しない程度の調整を行って下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジキャップナット
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）



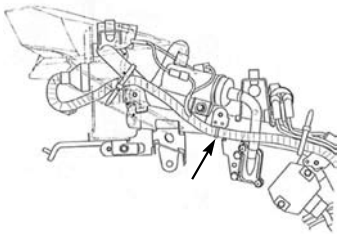
○固定が完了すれば①オイルクーラーを⑭ソケットキャップスクリュー6x15を使用し組み付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー6x15
　トルク：7N・m（0.7kgf・m）



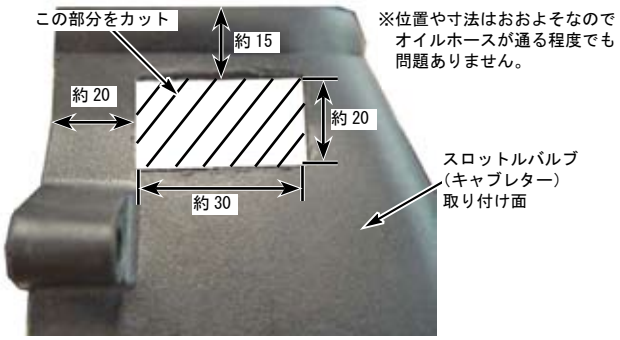
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○1YPモデルの場合、純正メインハーネス（オイルクーラーステーよりテールライト側にかけて）の取り回しのままでは以後の作業が困難になる可能性がある為、図の位置で固定されている結束バンドを除去し、写真の様に上側に移設して下さい。
移設した後キット付属の⑱結束バンド200mmを使用しハーネスが動かない様固定して下さい。

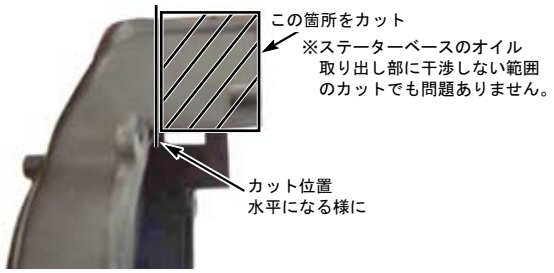


※組み付け後、右サイドカバーを仮組みし、オイルクーラーとの干渉が無い様に位置及び取り付け角度を調整するかカバーの干渉を除去して下さい。

○取り外したカバーエアシュラウド3をオイルホース取り回しの為、写真を参考に加工します。

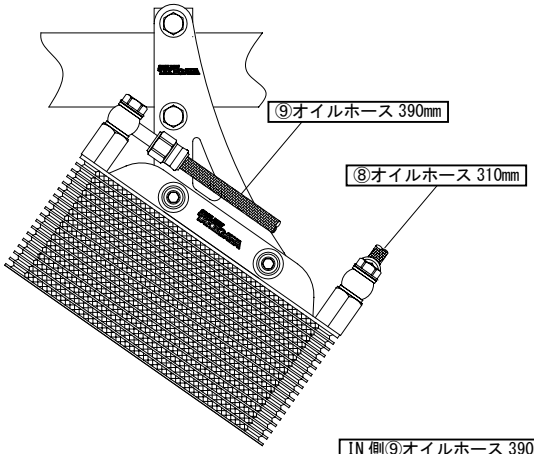


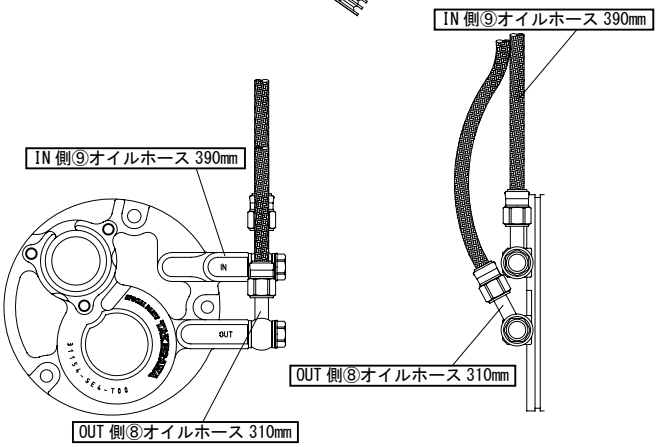
シュラウド3を上から見る



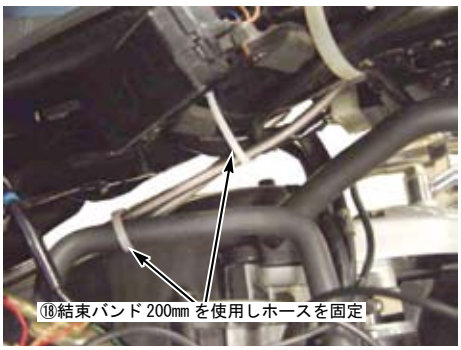
シュラウド3を下から見る

○加工したカバーエアシュラウド3にオイルホースを通しステーターベースに取り付けます。
IN側に⑨オイルホース390mmを、OUT側に⑧オイルホース310mmを取り付け、オイルホースフィッティングを締め付けます。





※⑱結束バンド200mmは任意の位置で、ホースをまとめる為にご使用下さい。



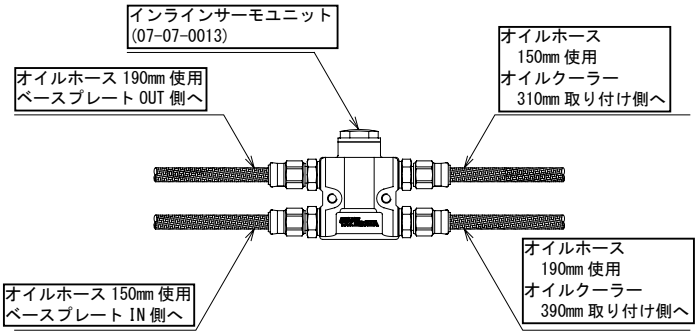
○オイルホースフィッティングを取り付け、⑫バンジョーボルトM10x1.25で固定します。
※固定が完了すればカバーエアシュラウド3を組み付けます。
※オイルは40cc程度追加して下さい。
※トランクを組み付けした際Uボルトとトランクが若干干渉します。
気になる場合、トランクの干渉部分を削って下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルトM10x1.25
　トルク：14N・m（1.4kgf・m）
オイルホースフィッティング
　トルク：6N・m（0.6kgf・m）

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○組み付けが完了すればエンジンを始動し、オイル漏れが無いか確認して下さい。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所でエンジンを始動させる事。

○弊社インラインサーモユニット（07-07-0013）の取り付けが可能となっております。
取り付ける為に必要な物
取り付け作業を行う場合、ホースを別途購入して頂く必要があります。
・オイルホース 150㎜:00-07-0107 必要本数 2
・オイルホース 190㎜:00-07-0108 必要本数 2

図の様にホースを取り付け、オイルクーラーとベースプレートの中間付近で取り付けを行って下さい。